

# みんなのじんるい学教室

第3日曜日 10:00~12:00 (第1回: 4/20)

小学4~6年生 /24名

講師: 松村 秋芳 (人類生物学者)、近藤 修 (東京大学)、米田 穰 (東京大学)、市石 博 (東京都立国分寺高等学校) ほか  
協力: 日本人類学会人類学普及委員会

私たち人類は、現在にいたるまで、どのような道のりをたどってきたのでしょうか。体のさまざまなパーツを観察したり、ほかの動物のものと比較したりすると、どんなことがわかるでしょう。「人間」とは何だろうと考えている人は、ぜひこの教室に参加してください。  
※夏休みに、東京近郊の博物館へ見学に行く予定です (現地集合解散)。その際の費用は、参加者各自の負担です。

予定している内容です。(変更になることもあります)

第1回 「じんるい学」はじめよう

第2回 「わたしたち」は、いつ? どこで?

第3回 ほかの動物とわたしたち① 「体のかたち」をみてみよう

第4回 ほかの動物とわたしたち② 「脳の大きさ」をみてみよう

第5回 旧石器人のくらしを 推理しよう

第6回 足跡発見! だれが、どうやってつけた?

番外編 神奈川県立生命の星・地球博物館 見学 (夏休み中の平日を予定しています)



人類学普及委員会に所属している研究者のみなさんが、毎回話をします。標本を見たり触ったり、自分のからだで実験したり?! 「人間」のこと、知れば知るほど疑問がわいてきます。



頭の骨の化石から どんなことがわかるかな



旧石器人の「おしゃれ」を考察!?



「足跡」の化石です!



どんな人が歩いた跡なのでしょう



ほかの動物の骨ともくらべます